

飛行機の離発着を見ながら釣りを満喫!!

マリナーりんくうから5分で旬のヒラメが大爆釣!!



永田さん

中島さん

鈴川さん

中村店長

大竹さん



今回の撮影では中村店長自らヒラメを爆釣し、マリナーから5分で楽しめてしまう冬のヒラメ釣りを紹介してくれた。



昼はマリナーに戻りランチタイム。



帰港後は中村店長自ら魚を捌く。



とても綺麗かつ丁寧に捌いてくれた。



今回はNTPマリナーりんくうから出航!!ヒラメが爆釣したポイントはセントレア周辺にあるので、出航後5分も走れば良型のヒラメやマゴチを狙うことができる。
取材協力 NTPマリナーりんくう 愛知県常滑市りんくう町3丁目6-1 TEL 0569-35-7200 URL <http://www.ntp.co.jp/marina/>

「マリナーの目の前で型の良いヒラメが釣れるらしいぞ!!」今回の取材はマリナーりんくう中村店長のこの言葉から始まった。編集部が別件の打合せでマリナーりんくうにお邪魔した時にこんな会話を耳にした。大竹さん「中村店長!最近マリナーの目の前でヒラメが釣れてるみたいですよ!」中島さん「そうそう、マゴチの大きいのも上がってますよ!」中村店長「そうか!だったら皆で行ってみるか!」「どうせ目の前なんだし!」「本当に釣れるか!大竹!」大竹さん「はい釣れます!」中村店長「ハイピッチさん!マリナーの目の前で型の良いヒラメが釣れるらしいぞ!」ハイピッチ「良いですね!だったら取材しましょう!」というわけで、取材当日、天気も良く絶好の釣り日和。朝礼で中村店長が集めたメンバー4人が桟橋に集合!急遽チーム中村が結成され、いざ出発!といっても、グレンドは目の前、エンジンが温まる前にポイントに到着。早速、釣りスタート。とはいえ、ここまでマリナーが近くて本当に釣れるのか?と編集部は半信半疑でカメラを構えて待っていると、いきなり、「きたきた!」と大竹さん!ジグヘッドで攻めていた大竹さんがヒット!見事良型のヒラメを釣り上げた。「あ、いるんだ!」と心でつぶやいた編集部はすかさず竿を取り釣りを始めることに!すると、となりでいきなり「おっ!来た!」と中村店長。生き餌のイワシの泳がせでヒラメを狙っていたのだが、見事に食わせてヒラメを釣り上げた。そこからが中村劇場の始まり!船が流され

ポイント移動するたびに、「おっ!来た!」、「おっ!!また来た!」、「よし!来た!」だんだんヒットコールがでかくなり、船内に中村店長の笑い声が響き渡った!隣で同じ釣り方をしていた編集部の竿には全くアタリがなし…。これも実力の差か?その後は中島さんにヒット。続いて永田さんにもヒットが続き午前の部は終了。お昼になりマリナーに戻ってランチタイム。マリナーはすぐ近く、ストレスも無く一旦帰港。皆で弁当を食べて小休止してから、午後の部スタート。午前中と同じポイントに入るといきなり、紅一点鈴川さんが「あれ!なんか変です!」巻き上げてみるとヒラメをゲット。その後、午後からは鈴川さん劇場の開幕。立て続けに3枚のヒラメを釣り上げた。船内は終始笑顔が溢れ、マリナーりんくうのスタッフの仲の良さを感じずにはいられなかった!その後はマリナーに戻り、中村店長が板さん顔負けの包丁さばきでヒラメを綺麗に5枚に捌き、スタッフやお客様に振舞っていた。マリナーからポイントまで、たったの5分。ほんの数時間で良型ヒラメを多数ゲット。マゴチのオマケもついて、全員大満足。今回の釣果を見ると、単純に爆釣したかのように見えるが、色々と検証すると、絶妙なポイント選択と、船の流し方、ヒラメやマゴチを的確にヒットさせる仕掛け作りなど、実は意外とスタッフのスキルが活かされている場面が多くあり、改めてマリナースタッフの釣りのスキルの高さも感じる事ができた。



肝心な釣果はというと、見事にマリナースタッフ全員で良型のヒラメやマゴチを釣り上げてくれた。ポイント選びはもちろん、仕掛けの作り方まで、全てが完璧だった。